

セット受講がおすすめ

機械設計



実践機械製図

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

1M011



日程

4/16(水)・17(木)・18(金) 3日間

受講料

14,000円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得します。

- ① JIS規格(近年の改正部分の解説)
- ② 投影法、各種図示法
- ③ 寸法記入ノウハウ
- ④ 公差、表面性状
- ⑤ 組立図と部品図

受講者の声

- 機械製図の知識はOJTで所々教わっていましたが、これまでCADの操作や図面をトレースできても図面内の意味を理解できてなかったため、受講できて良かったです。
- 図面の知識を新たに学べて良かったです。
- 設計をする上で必要な知識を学ぶことができ、専門的な知識が身につきました。

使用機器

ドラフター、製図用具一式

持参物

筆記用具



2次元CADによる
機械設計技術

[使用ソフト:AutoCAD]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

〈1回目〉

1M111



〈2回目〉

1M112



日程

〈1回目〉4/9(水)・10(木)・11(金) 3日間

〈2回目〉7/23(水)・24(木)・25(金) 3日間

受講料

各13,500円

定員

各10名

時間

9:30～16:30

概要

機械設計における2次元CADの活用による機械製図の効率化方法を習得します。
※パソコンの基本操作ができる方の受講を想定しています。

- ① 概要と画面操作
- ② 操作方法(作図・編集・寸法記入コマンド)
- ③ CADによる製図ノウハウと効率化
- ④ 演習課題

受講者の声

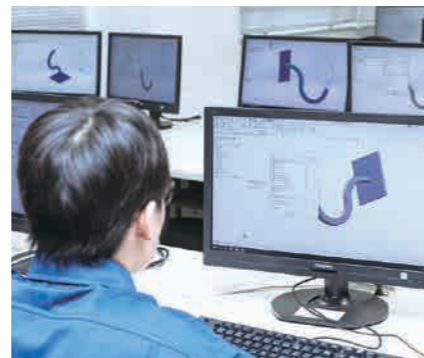
- CADに関する知識を深めることができ、仕事の効率化に役立ちました。
- とてもわかりやすく教えていただき、AutoCADの使用方法を理解することができました。

使用機器

AutoCAD 2025またはAutoCAD 2022

持参物

筆記用具



3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術

[使用ソフト:SolidWorks]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

1M121



日程

7/2(水)・3(木) 2日間

受講料

10,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えた3次元CADの活用方法を習得します。
※パソコンの基本操作ができる方の受講を想定しています。

- ① 設計とは
- ② 3次元CADの概要
- ③ モデリング時のポイント

受講者の声

- 3DCADの専門的な知識を得られた。
- 実際に作業を行いながらわからない所などを明確にし、その点をつぶしていくことで、成長を実感できました。丁寧にご教授くださりありがとうございました。
- 理解が追いつくと何をすればよいか分かって、実際に作ってみて楽しくできた。

使用機器

SolidWorks 2024

持参物

筆記用具



3次元CADを活用した
アセンブリ技術

[使用ソフト:SolidWorks]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

1M141



日程

7/30(水)・31(木)・8/1(金) 3日間

受講料

12,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えたモデリング機能の活用法や「機能展開=アセンブリ」と捉えた設計機能の活用法を習得します。
※Solidworksの基本操作ができる方の受講を想定しています。

SolidWorksの知識がない方は、1M121「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」とのセット受講をおすすめします。

- ① 設計とは
- ② アセンブリ3か条
- ③ 検証ツールとアセンブリ3か条

受講者の声

- アセンブリの設計に合わせた作り方はあまり意識してなかったため、改めて学びなおすきっかけとなった。
- アセンブリの考え方を整理できた。(トップアセンブリ、サブアセンブリ)今後、モデリングで設備、治具を改善する事ができる。

使用機器

SolidWorks 2024

持参物

筆記用具



3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術

[使用ソフト:CATIA]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

1M131



日程

12/3(水)・4(木)・5(金) 3日間

受講料

15,000円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

3次元CADのソリッドモデルを活用した設計の効率化方法や、アセンブリ(部品の組立)手法を習得します。
※パソコンの基本操作ができる方の受講を想定しています。

- ① モデル作成
- ② モデルの活用法など
- ③ アセンブリ機能

受講者の声

- 業務に役立ってるきっかけになりました。
- 他のコースも受講したいと思えるような、大変わかりやすいセミナーでした。

使用機器

CATIA V5

持参物

筆記用具



設計者CAEを活用した
構造解析

[使用ソフト:SolidWorks]

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

1M151



日程

11/27(木)・28(金) 2日間

受講料

12,500円

定員

10名

時間

9:30～16:30

概要

構造解析におけるCAE活用ノウハウを習得します。
※SolidWorksの基本操作ができる方の受講を想定しています。

SolidWorksの知識がない方は、1M121「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」とのセット受講をおすすめします。

- ① 解析理論・結果評価方法
- ② 解析手順と解析ノウハウ
- ③ モデルの精度検証
- ④ 演習課題を用いた条件ごとの比較
- ⑤ アセンブリの解析

受講者の声

- CAEはすでに業務で使っていましたが、メッシュの切り方が曖昧だったので良い学習になりました。
- SolidWorksの具体的なCAEの使い方がよくわかりました。

使用機器

SolidWorks 2024

持参物

筆記用具

機械設計



機械設計のための
総合力学

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。

1M051



日程

11/5(水)・6(木)・7(金) 3日間

受講料

14,000円

定員

10名

時間

9:30~16:30

概要

物体に作用する力など、機械力学における知識を習得します。

1M061「構造強度設計のための材料力学」とのセット受講をおすすめします。

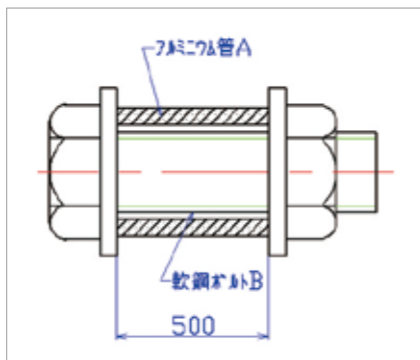
- ① 力学概要、力のつり合い
- ② 力とモーメント
- ③ トラス
- ④ 運動力学、動力
- ⑤ 摩擦、ねじ

受講者の声

- 力学を中心に理論的に物事を理解できたので良かったです。
- 解説が丁寧でわかりやすかったです。
- 工学の知識を学ぶことができました。

持参物

筆記用具、関数電卓



構造強度設計のための
材料力学

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。

1M061



日程

11/12(水)・13(木)・14(金) 3日間

受講料

14,000円

定員

10名

時間

9:30~16:30

概要

荷重等の設計仕様における見極めや、材料力学における知識を習得します。

1M051「機械設計のための総合力学」とのセット受講をおすすめします。

- ① 応力とひずみ
- ② 許容応力と安全率
- ③ 梁の力学
- ④ 軸のねじり、その他

受講者の声

- 例題を解くことで実際の業務での計算の仕方のイメージすることができました。
- 今まで話として知っていても、実際の設計時に使うことができなかった式を改めて学び役立てることができました。
- 引張応力等が職場で使う際にわかっていなかったのが良かったです。

持参物

筆記用具、関数電卓

MEMO

油空圧技術



空気圧実践技術

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。

1M211



日程

8/7(木)・8(金) 2日間

受講料

13,500円

定員

10名

時間

9:00~17:00

概要

【講師:SMC株式会社(予定)】

空気圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号を理解した上で、実機に用いられる主要な制御回路の構成、動作特性を習得します。

- ① 空気圧の概要
- ② 空気圧機器の構造
- ③ 作動原理
- ④ JISによる回路図記号
- ⑤ 制御回路の構成と動作特性

受講者の声

- 今まで業務で何となくやっていたような細かな所を含めて教えていただき、理解をさらに深めることができました。
- 空気圧機器の仕組みや図記号を知ることができました。
- 業務で行っていたエア配管について、作業の意味を理解・再確認できました。

使用機器

空気圧機器

持参物

筆記用具、運動靴(サンダル不可)



油圧実践技術

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。

1M221



日程

12/10(水)・11(木)・12(金) 3日間

受講料

15,000円

定員

10名

時間

9:30~16:30

概要

油圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号を理解した上で、実機に用いられる主要な制御回路の構成、動作特性を習得します。

- ① 油圧の概要
- ② 油圧機器の構造
- ③ 作動原理
- ④ JISによる回路図記号
- ⑤ 制御回路の構成と動作特性

受講者の声

- なんとなく知っていた事を、理論的に理解できました。
- 油圧回路図を読むことができるようになりました。
- ポンプの構造などを知ることができ、生産現場の不具合に役に立ちました。

使用機器

油圧機器

持参物

筆記用具、作業服、帽子、安全靴

測定・検査



精密測定技術
(実践測定編)

コース番号

詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。

1M311



日程

4/21(月)・22(火) 2日間

受講料

9,500円

定員

10名

時間

9:30~16:30

概要

ノギス、マイクロメータを中心に正しい測り方を習得します。自社の品質向上に直結する測定スキルアップになります。

- ① 測定の重要性
- ② ノギスの測定
- ③ マイクロメータの測定
- ④ ダイヤルゲージでの測定
- ⑤ 加工現場での測定の問題点

受講者の声

- あらためて測定器具の使用方法を確認することができました。
- 今まで教わらなかった正しい使い方を知ることができました。

使用機器

ノギス、マイクロメータ、デプスマイクロメータ、シリンダゲージなど

持参物

筆記用具、作業服、帽子、安全靴

測定・検査



精密測定技術
(ばらつきの原因と対策編)

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

10/1(水)・2(木) **2日間**

受講料 定員
9,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

製品品質を管理する上で必要となる測定でのばらつきについて理解を深めていきます。また、ばらつきの管理として測定器の管理についても触れていきます。

- ① 測定器に関する知識
- ② 各種測定器の測定実習および日常点検
- ③ ばらつきと標準偏差
- ④ 測定時のばらつきの要因
- ⑤ 各ばらつき要因に対する対策方法

受講者の声

- 測定でのばらつきに対する考え方がわかりやすかったです。
- 新たな技術・技能を教わり、同僚に伝達ができる。
- 正しい測定の仕方など、日々業務に生かせると思った。
- 測定値の不確かさについて理解が深まった。

使用機器

ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、リングゲージ、ダイヤルゲージなど

持参物

筆記用具、関数電卓

機械加工



機械組立仕上げの
テクニック

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

〈1回目〉 5/21(水)・22(木)・23(金) **3日間**
〈2回目〉 10/8(水)・9(木)・10(金) **3日間**

受講料 定員
各14,500円 各10名

時間

9:30～16:30

概要

機械組立仕上げの調整のための技能・知識を習得します。

マイクロメータ、ノギスを使いますので、測定経験のない方は1M311「精密測定技術(実践測定編)」とのセット受講をおすすめします。

- ① 安全作業
- ② やすり仕上げ(平面、直角)
- ③ きさげ、当り調整
- ④ 組立て調整
- ⑤ その他(材料の切断、けがき、穴あけ、タップなど)

受講者の声

- 色々なやり方があるということを押さえることによって削れる面が変わることを知りました。
- 治具の仕上げの質が上がりました。
- 自分の知らないやすりのかけ方や工具の使用方法を学ぶことができました。

使用機器

各種手仕上げ工具・測定器

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



工具研削実践技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

4/24(木)・25(金) **2日間**

受講料 定員
12,500円 10名

時間

9:30～16:30

概要

切削工具研削の現場力強化及び技能継承をめざして、工具研削の技能高度化に向けた工具再研削および加工評価実習を通して、研削盤や砥石の選択、再研削の方法と再研削工具の性能評価するための技能・技術を習得します。

- ① 工具活用技術
- ② 研削技術実習
- ③ 工具研削と加工評価実習

受講者の声

- ドリルの研ぎ方を知らず、会社でも教わるのがなかったのが良かったです。
- しっかり研削ができる人が会社にはいないため、実践でのセミナーがとても良かったです。
- シンニングの必要性がわかりました。

使用機器

両頭グラインダー、工具研削盤

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



精密平面
研削加工技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

6/25(水)・26(木)・27(金) **3日間**

受講料 定員
22,500円 7名

時間

9:30～16:30

概要

課題加工を通じて、平面研削盤加工における条件設定や加工方法の理論、及び手法・加工技能を習得します。

- ① 研削盤作業法
- ② 作業準備
- ③ 研削加工実習
- ④ 研削の検証と評価

受講者の声

- 今までやったことのないものを新たに学び、これからの職務に役立てられます。
- 詳しく教えてくださり、わかりやすかったです。
- 平面研削盤作業の中の溝加工、勾配加工の方法を習得できました。

使用機器

平面研削盤

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



旋盤加工技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

5/14(水)・15(木)・19(月)・20(火) **4日間**
注意:日程が離れています。

受講料 定員
23,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

外径加工などの課題加工を通じて、旋盤加工における条件設定や加工方法の理論及び手法・加工技能を習得します。

マイクロメータ、ノギスを使いますので、測定経験のない方は1M311「精密測定技術(実践測定編)」とのセット受講をおすすめします。

※開催日程にご注意ください。
4日間コースですが、日程が連続ではありません。

- ① 切削理論(加工条件)
- ② 旋削加工(段付き、溝、内径、ねじ)
- ③ 加工部品の評価

受講者の声

- 加工内容(芯出し等前準備から加工まで、また加工手順)をしっかり学べました。
- 旋盤でのテーバーやネジ切りなど、新しい知識が身に付きました。

使用機器

普通旋盤(アマダワシノ型LEO80A)、四ツ爪チャック

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



〈匠塾〉
旋盤作業における
熟練技術の継承

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取って
ホームページをご確認ください。



日程

11/18(火)・19(水)・20(木) **3日間**

受講料 定員
21,000円 10名

時間

9:30～16:30

概要

【講師:北九州マイスター(予定)】
個人の技能レベルや課題に応じた実技指導を受けることができ、確実にレベルアップを図ります。

汎用旋盤作業の技能高度化をめざして、高度熟練技能者による加工方法の検討や段取りなどの実習を通して、精密位置決め、工作機械のクセ(精度)の克服、各種加工ノウハウなどの実践的な汎用旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。

- ① 芯出し作業
- ② 高精度部品の加工
- ③ 工具研削
- ④ 寸法精度
- ⑤ 形状精度

NEW 令和7年度から新しく始まるコースです。

使用機器

普通旋盤(アマダワシノ型LEO80A)、四ツ爪チャック

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴

機械加工



フライス盤加工技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

10/16(木)・17(金)・27(月)・28(火) **4日間**
注意:日程が離れています。

受講料 24,000円 定員 10名
時間

9:30~16:30

概要

六面体、溝加工などの課題加工を通じて、フライス盤加工における条件設定や加工方法の理論、及び手法・加工技能を習得します。

マイクロメータ、ノギスを使いますので、測定経験のない方は1M311「精密測定技術(実践測定編)」とのセット受講をおすすめします。

※開催日程にご注意ください。
4日間コースですが、日程が連続ではありません。

- 1 切削理論(切削条件)
(正面フライスエンドミルなど加工条件)
- 2 正面フライス加工(六面体)
- 3 エンドミル加工(段、溝、勾配)
- 4 加工部品の評価

受講者の声

- 加工だけでなく、安全面や注意しないといけない事などの知識が高まりました。
- 機械の動かし方や加工の手順など丁寧に教わる事ができました。

使用機器

フライス盤(エツキ2MFV-BS)

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



NC旋盤プログラミング技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

7/9(水)・10(木)・15(火)・16(水) **4日間**
注意:日程が離れています。

受講料 22,000円 定員 10名
時間

9:30~16:30

概要

NC旋盤加工における条件設定や加工段取り、マニュアルプログラミングの作成方法を習得します。

※開催日程にご注意ください。
4日間コースですが、日程が連続ではありません。

- 1 NC旋盤プログラムの知識
- 2 工具補正
- 3 NC旋盤段取り(座標系設定、工具設定)
- 4 実機によるプログラムチェック
- 5 プログラム課題の実加工

受講者の声

- Gコードなど機械の会社ごと違うので、学んだことを応用してみたいです。
- 固定サイクルについての理解が深まりました。
- 今まで指示通りに動かしていたNCプログラムの内容が理解できました。

使用機器

NC旋盤(大隈 LB3000EX-II)
制御装置:OSP-P300L

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴



マシニングセンタプログラミング技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

9/3(水)・4(木)・9(火)・10(水) **4日間**
注意:日程が離れています。

受講料 23,500円 定員 10名
時間

9:30~16:30

概要

マシニングセンタにおける加工の段取り、マニュアルプログラミングの作成方法を習得します。

※開催日程にご注意ください。
4日間コースですが、日程が連続ではありません。

- 1 MCプログラムの知識
- 2 各補正の概念とプログラム
- 3 MC段取り(座標系設定、工具設定)
- 4 実機によるプログラムチェック
- 5 プログラム課題の実加工

受講者の声

- Gコードなど機械の会社ごとに違うので、学んだことを応用してみたいです。
- 固定サイクルについての理解が深まりました。
- 今まで指示通りに動かしていたNCプログラムの内容が理解できました。
- Gコード・Mコードの意味など理解が深まりました。
- 講師の方があらかじめ受講者の使用NC機械を聞いて、それに合わせた講義であったので、とても分かりやすく参考になりました。

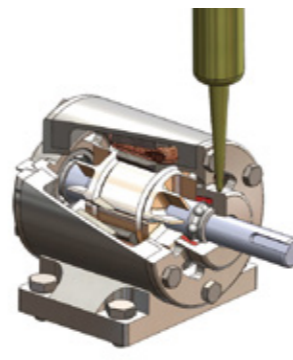
使用機器

マシニングセンタ(森精機社 NVX5060II)
制御装置:三菱M750BM

持参物

筆記用具、作業服、帽子、保護眼鏡、安全靴

生産設備保全



生産設備診断技術(回転振動診断編)

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

8/26(火)・27(水) **2日間**

受講料 11,000円 定員 10名
時間

9:30~16:30

概要

誤解の生じやすい振動による設備診断。まずは原理を確認。さらに、五感点検のコツ、格安な簡易診断機器での測定法、高性能な精密診断機器の使用法を習得。実際に詳細な振動の現象を目の当たりにしながら効果的な設備診断技術を探っていきます。さらには、スマートフォンなどのフリーアプリを使った、振動音での精密診断技術を学びます。

- 1 設備管理、五感の重要性
- 2 予防保全改良保全など
- 3 ライフサイクルコスト
- 4 設備診断の現状
- 5 簡易診断と判定基準
- 6 精密診断の評価の仕方
- 7 音信号の解析の仕方
- 8 潤滑油

受講者の声

- 今まではなんとなくしていた業務であったため、深い知識を開けて業務に役立ちました。
- ピックアップの取り付け方が間違っていたことに気が付きました。なぜ軸受損傷を未然に防ぐことができなかったかの謎が解きました。
- 今まで意味がわからず測定していた変位、速度、加速度の意味がやっとわかり、正しい管理ができるようになりました。

使用機器

簡易診断器(マザーツール製)
精密診断(リオン製VM-12)、自作回転モデル機セット

持参物

筆記用具、(お持ちであれば)スマートフォン



生産現場の機械保全技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

8/20(水)・21(木) **2日間**

受講料 10,500円 定員 10名
時間

9:30~16:30

概要

機械保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。

- 1 締結に関する保全
- 2 電動機伝達装置に関する保全
- 3 油空圧機器関係の保全
- 4 機械保全概要とトラブル事例
- 5 潤滑剤の保全
- 6 油空圧機器の保全

受講者の声

- 現場では教えてもらえないような事を学ぶことができました。
- 教え方が上手くて理解でき、また受講したいと思いました。
- 知らなかった知識を身につける事ができ、保全に役立てることができそうです。

使用機器

締結装置、各種工具等

持参物

筆記用具、作業帽、作業服、保護眼鏡、安全靴

金属加工



半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。



日程

〈1回目〉5/24(土)・25(日) **2日間**
〈2回目〉7/16(水)・17(木) **2日間**

受講料 各17,000円 定員 各10名
時間

9:30~16:30

概要

半自動アーク溶接作業の各種継手の溶接実習等を通して、正しい溶接機器の取扱い方法を学び、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- 1 半自動アーク溶接
- 2 溶接施工実習

受講者の声

- 電流・電圧の適切な調整がわかって良かった。
- いままでカン・コツでやっていた溶接をきちんと学ぶことができた。
- 今回の受講で設定の仕方等を理解できた。

使用機器

CO2/MAG溶接機

持参物

作業帽、作業服上下(長袖)、保護眼鏡、安全靴、保護具一式(貸与可)

●受講料は教材費、消費税を含む金額です。 ●掲載されている会社名及び製品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。

金属加工



TIG溶接技能クリニック

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1M631	
日程	
7/24(木)・25(金) 2日間	
受講料	定員
17,500円	10名
時間	
9:30～16:30	
概要	

TIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ① TIGアーク溶接
- ② 溶接施工実習

受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> ●初めてのTIG溶接で知識・技能を深められた。 ●溶接に対する苦手意識はなくなったように感じた。 ●TIG溶接は会社で行う事がなかったののでいい経験になりました。 	
使用機器	
TIG溶接機	
持参物	
作業帽、作業服上下(長袖)、保護眼鏡、安全靴、保護具一式(貸与可)	



アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1M641	
日程	
9/20(土)・21(日) 2日間	
受講料	定員
20,500円	10名
時間	
9:30～16:30	
概要	

交流TIG溶接の取扱い方法を学び、アルミニウム合金薄板の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ① アルミニウム合金のTIG溶接
- ② 溶接施工実習

受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> ●TIG溶接の免許取得の為、大変勉強になりました。 ●溶材の下処理や溶接の条件に対しての電流設定など知れた。 ●知らなかった知識・技能を身に付けることが出来、今後の職務に活かせる。 	
使用機器	
TIG溶接機	
持参物	
作業帽、作業服上下(長袖)、保護眼鏡、安全靴、保護具一式(貸与可)	



〈匠塾〉溶接作業における高度熟練技術

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
〈1回目〉 1M671	〈2回目〉 1M672
日程	
〈1回目〉6/14(土)・21(土)・28(土) 3日間	
〈2回目〉1/17(土)・24(土)・31(土) 3日間	
受講料	定員
各33,000円	各10名
時間	
9:30～16:30	
概要	

【講師:北九州マイスター(予定)】
個人の技能レベルや課題に応じた実技指導を受けることができ、確実にレベルアップを図ります。
企業や個人が抱える課題・問題や溶接手法(被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接)の解決法を習得します。

- ① 技能診断と溶接実習
- ② 評価と問題解決法

受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> ●我流の部分もあったが、マイスターに技能を教わることができた。 ●普段の業務の悩み等相談し、的確に指導を頂けた。 ●溶接の順番によるひずみの調整方法、裏波のつなぎ方、溶接の方向(上下)の考え方等とても勉強になった。 ●会社では教えてくれない事を分かりやすく教えていただけました。 	
使用機器	
各種アーク溶接機	
持参物	
作業帽、作業服上下(長袖)、保護眼鏡、安全靴、保護具一式(貸与可)	



設計・施工管理に活かす溶接技術 L

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1M711	
日程	
〈学科〉1/14(水)・15(木) 3日間	
〈実技〉1/22(水)	
受講料	定員
15,000円	10名
時間	
〈1/14(水)〉13:00～16:30	
〈1/15(木)〉10:00～16:30	
〈1/22(水)〉9:30～16:30	
概要	

座学による溶接関連知識の習得及び溶接の実体験を通じて溶接技術の要点を理解し、適切な設計、溶接指示、トラブル対処、品質改善などができる技術を習得します。
※製造工程で溶接が含まれる機械の設計に携わる方を対象としています。

- ① 溶接法及び溶接機器
- ② 金属材料の溶接性ならびに溶接部の特徴
- ③ 溶接構造の力学と設計
- ④ 溶接施工実習

受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> ●自分で溶接を体験し、設計において役立てることができた。 ●オンラインで学習し実技で体験することは効果的だと思いました。 ●設計の時に注意、改善できるように勉強になります。 	
使用機器	
各種アーク溶接機	
持参物	
学科:関数電卓 実技:作業服上下、安全靴、帽子	



抵抗スポット溶接実践技術 L

コース番号	
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。	
1M721	
日程	
〈学科〉6/25(水) 2日間	
〈実技〉7/5(土)	
受講料	定員
12,000円	10名
時間	
〈学科〉10:00～16:00	
〈実技〉9:00～17:00	
概要	

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた各種材料の抵抗スポット溶接実習、破壊試験実習を通して、溶接品質トラブルの対応と予防法、安定した品質を確保するための抵抗スポット溶接の技能と技術を習得します。

- ① 抵抗スポット溶接の概要
- ② ナゲット形成と品質
- ③ 各種材料の溶接と評価実習

受講者の声	
<ul style="list-style-type: none"> ●A級等の意味が理解できた。引張せん断強さの実測ができた。 ●溶接条件に理解を深めることが出来た。 ●今まで電流や加圧力を決められた数値に変更するだけだったが、なぜ設定値を変更しないといけないかが分かりました。 ●講習はとても実りのある楽しいものでした。 	
使用機器	
抵抗スポット溶接機、万能試験機	
持参物	
作業帽、作業服上下(長袖)、保護眼鏡、安全靴、皮手袋、筆記用具 ●受講料は教材費、消費税を含む金額です。 ●掲載されている会社名及び製品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。	

オンラインセミナー

POINT

学科をMicrosoft Teams®によるWeb講習で行い、実技実習はポリテクセンター福岡にて行います。
学科は職場で受けることができ、実技実習はポリテクセンター福岡の各種溶接機を実際に使用することで、必要な知識を深めることができます。

受講イメージ

STEP 1

ご自宅または事業所にて講義部分をオンライン受講できます
ご自宅にて受講 貴社事務所内にて受講



1台の端末を共有して受講することもできます
※オンライン部分の受講場所については、自宅と事業所の併用も可能です。

STEP 2

ポリテクセンター福岡にて実習部分を受講します
ポリテクセンター福岡にて受講



まずは、お問合せください。

本コースはコースの一部をオンライン(遠隔)により受講いただけますので、受講を希望される方は、まずポリテクセンター福岡へお問合せください。

制御システム

能力開発セミナーで

DX

生産現場ではデジタル化が喫緊の課題。

ポリテクセンター福岡の

能力開発セミナーで

DX対応コースを開講しています。

クラウド

IoT

PLC制御

有接点シーケンス制御

情報系ネットワーク

携帯通信端末

DXのステージへ



有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

QRコード: (1回目)1D001 (2回目)1D002 (3回目)1D003 (4回目)1D004

日程	
〈1回目〉	4/16(水)・17(木) 2日間
〈2回目〉	7/2(水)・3(木) 2日間
〈3回目〉	8/5(水)・6(木) 2日間
〈4回目〉	10/1(水)・2(木) 2日間

受講料	定員
各10,000円	各10名

時間	
9:30~16:30	

有接点シーケンス制御の制御機器、図面の読み方を学び、課題を作成することで有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。

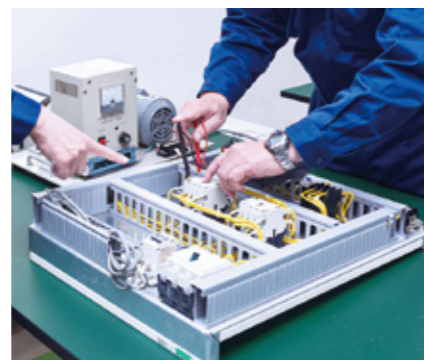
- 1 各種制御機器の種類と選定方法
- 2 制御回路
- 3 有接点シーケンス製作実習

受講者の声

- 詳しく教えて頂いて、知識を深めることができた。
- 書籍等を読むだけでは分からない事も、実際に自分で作業する事で理解が深まった。
- 今まであいまいになっていた部分が明確になり、今後に生かせると思えました。

使用機器
電磁継電器、限時継電器、スイッチ、表示灯、ブレーカ、テスト、工具

持参物
筆記用具



シーケンス制御による電動機制御技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

QRコード: 〈1回目〉1D011 〈2回目〉1D012

日程	
〈1回目〉	5/21(水)・22(木) 2日間
〈2回目〉	9/18(水)・19(金) 2日間

受講料	定員
各10,000円	各10名

時間	
9:30~16:30	

各種電動機の始動方法を学び、電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。

- 1 三相電動機の概要
- 2 直入れ始動回路
- 3 正逆運転回路
- 4 Y-Δ始動回路

受講者の声

- Y-Δ始動法については、知識として知ってはいましたが、実機にて動作を確認することで、より理解が深まりました。
- 作業は何度か行っていましたが、知識・中身も理解が浅かったので勉強になった。
- 保全関係で配線をさわることがあるが、さらに知識が深まった。

使用機器
電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ブレーカ、三相誘導モータ、テスト、工具

持参物
筆記用具



制御盤製作技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

QRコード: 1D021

日程	
11/12(水)・13(木) 2日間	

受講料	定員
10,000円	10名

時間	
9:30~16:30	

制御盤製作を通じて制御回路及び配線経路の設計手法を習得します。

- 1 シーケンス制御の概要
- 2 制御盤の回路設計
- 3 制御盤の配線設計
- 4 制御盤製作実習

受講者の声

- 配線について理論的に整理することができた。
- 制御盤の制作に必要な部品や器具の説明、回路図の見方など、多くのことを知ることが出来ました。
- 制御盤を作成する上でのコツや決まりを再確認できました。

使用機器
実習用制御盤、テスト、工具一式、制御用機器一式(電磁接触器、スイッチ、表示灯、サーマルリレー、端子台、ダクト他)

持参物
筆記用具



PLCプログラミング技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

QRコード: (1回目)1D101 (2回目)1D102 (3回目)1D103 (4回目)1D104

日程	
〈1回目〉	4/23(水)・24(木) 2日間
〈2回目〉	7/24(水)・25(金) 2日間
〈3回目〉	9/3(水)・4(木) 2日間
〈4回目〉	10/16(水)・17(金) 2日間

受講料	定員
各10,000円	各10名

時間	
9:30~16:30	

PLC(プログラマブルコントローラ)の概要および回路(ラダー図)の作成方法など実習を通して、制御プログラム設計の実務能力を習得します。

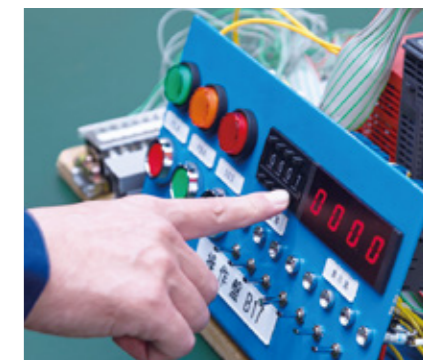
- 1 自動化におけるPLC
- 2 プログラム設計
- 3 自動制御システム制作実習

受講者の声

- 理論だけでなく、作成演習を通じて知識や技術を磨くことができました。
- PLCの回路の考え方やできることがよく理解できた。
- 使ったことのないソフトを触ることができ、他のメーカーのPLCとの違いを知ることができました。

使用機器
PLC(三菱:Qシリーズ)、パソコン、サポートソフト(GX-Works2)、負荷装置、工具

持参物
筆記用具



PLC制御の応用技術

コース番号
詳しくは下記二次元コードを読み取ってホームページをご確認ください。

QRコード: 1D111

日程	
12/3(水)・4(木) 2日間	

受講料	定員
10,000円	10名

時間	
9:30~16:30	

シーケンス(PLC)制御の数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。

- 1 PLCの概要
- 2 数値処理命令
- 3 数値処理実習

受講者の声

- プログラムの組み方、考え方を身につけることができたようになった。
- 工場内で使用しているBCD・転送・四則計算など詳しく教えてもらい、知識が身に付きました。
- 応用命令について解説してもらい、今までより知識が深まりました。

使用機器
PLC(三菱:Qシリーズ)、入出力機器、サポートソフト(GX-Works2)、デジタルスイッチ、デジタル表示器

持参物
筆記用具

●受講料は教材費、消費税を含む金額です。 ●掲載されている会社名及び製品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。